

マ
ス
商
事

本社ショールーム一新

製造装置商社のマス 一新したショールームには、「自動化」「省人化」「高品質を生み出す」最新のSMT生産設備をそろえてこのほどオープンした。

同社はヤマハ発動機製品はじめ、マウンター、基板検査装置、ロボットなど表面実装(SMT)工程に関わる製造装置を幅広く扱っている。



社長 伊藤 昌史



代理課長 中川 昌弘

「省人化」「高品質を生み出す」最新のSMT生産設備をそろえてこのほどオープンした。同社はヤマハ発動機製品はじめ、マウンター、基板検査装置、ロボットなど表面実装工程のモデルラインを設けた。ヤマハ発動機のリニアコンベヤーモジュールをベースにした基板などの自動組み立てができるロボットシステムなども設置している。

升杉社長は「コロナ禍で新製品を対面で紹介する機会も少なかつた。当社は従来、顧客に対するアフターサービスに重点を置いてきた。ショールームは製品を販売の場に位置付けるよりも装置導入前の研修、販売後のトレーニングなど顧客サポートの場として活用してきた。ニーズの高い自動化、省人化に対応する最新装置の導入により、一新したショールームを通じて、顧客とのつながりをより強固にしたい」と話す。

新しくなったモデルラインは、顧客に高品質生産を提案する最新設備で構成する。非接

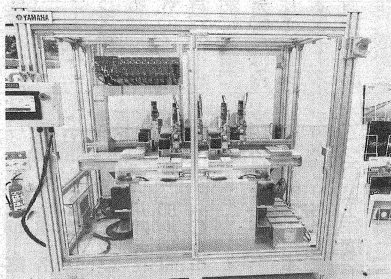
「自動化」テーマにモデルライン設置
自動組み立てロボットシステム展示

OOO(CKD)、プはんだ印刷検査機VP9000はメインタクトミニターを大型化し、操作性を向上した。プレミウム高効率リフロー装置RN152L-82(エイテックテクトロン)を展示

は、小径ノズルを前後に振動させながら高圧エアを吹き付けることで基板の塵埃(じんあ)を除去する。プレミウム印刷機YSP10は世界最速レベルの内圧コントロールシステムにより、低消費量の塗料で全ソール同一の塗布を実現している。

一新した本社ショールームがオープン

自動組み立て工程を提案するロボットシステム



自動組み立て工程を提案するロボットシステム

高スループットロボットシステムは、ヤマハ発動機のリニアコンベヤーモジュールLCMR200をベースに、基板組み立てなどの自動化工程を提案するシステム。リニアコンベヤーモジュールはモジュール構造で、組み立て作業、スライダの逆送動作など、リニアモーターによる高速ダイレクト駆動が特長の搬送システムを実現する。このほか3Dハイブリッド光学外観検査装置YS11V(ヤマハ)、卓上型多機能ミナリの復活も検討している。さまざまなサイ

示している。カスタマーサービス課・中川泰彦課長代理は「コロナ禍で顧客にウェブを活用した装置の紹介やデモを行ってきた。装置の評価よりも実際に製造する実装基板の検証や、基板を内製したいがどうすればよいかなど、表面実装トータルに対する問い合わせなどが増えている。ショールームを通じてこうした顧客への提案を広げていきたい。また新入社員

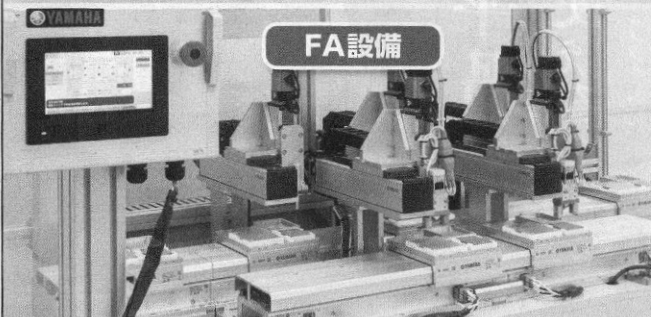
産機・設備

SMT/半導体関連設備から産業用ロボットまで、生産現場に最適なトータルシステムをご提案

検査装置



FA設備



SMTライン



本社ショールーム リニューアルオープン

株式会社 **マス商事**

【本社/ショールーム】横浜市港北区新横浜3-13-12 TEL:045-478-6151

【西日本支店】大阪市 TEL: 06-7166-5511 【東日本支店】さいたま市 TEL: 048-677-6580 【海外11拠点】シンガポール・マレーシア・インドネシア・タイ・フィリピン・ベトナム・中国・メキシコ・インド

オンラインデモ受付中

<https://www.mass.co.jp>

